

情報科（社会と情報）学習指導案

学校名	茨城県立土浦湖北高等学校	対象クラス	1年3組 41名（男子 19名 女子 22名）
実施日時	10月11日(金)第5校時	指導者	速水 奈穂美
実施場所	特別棟パソコン室	教科書名	高等学校 社会と情報（第一学習社）
単元	第4章 社会における情報システム 第3節 情報社会における問題の解決 2 問題の解決に向けて （問題解決学習 修学旅行民泊先への「手土産」を考えよう！）		
単元目標	ア 社会における情報システム 情報システムの種類や特徴を理解させるとともに、それらが社会生活に果たす役割と及ぼす影響を理解させる。 イ 情報システムと人間 人間にとって利用しやすい情報システムの在り方、情報通信ネットワークを活用して様々な意見を提案し集約するための方法について考えさせる。 ウ 情報社会における問題の解決 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して問題を解決する方法を習得させる。		
指導計画	1 問題をめいかにする (1時間) 2 問題解決に向けて (2時間) ① 情報の収集 ② 情報の整理と分析 (本時) ③ 解決策の決定		
本時の目標	・グループで資料を作成し、話し合いの内容を的確に伝えることができる。 ・様々な条件の中から、最適なものを選ぶことができる。		
評価の観点	・グループでの資料作成の際、自分の意見を積極的に述べ資料作成に寄与している。 <関心・意欲・態度>		
準備資料	教科書、ワークシート		

授業展開	指導内容	学習活動	時間	指導上の留意点
授業前	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの起動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入室時にログインと出席登録を済ませておく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業開始までにコンピュータを起動するよう指示する。記録用紙を配布する。
導入①	<ul style="list-style-type: none"> ・ タイピング練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Mika Type」を起動させる。 ・ 「ローマ字単語練習」最低5回は練習する。 	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの起動が間に合わない場合、この時間内に起動させる。 ・ キーボードを見ないで入力できるように練習させる。 ・ 記録用紙に記録させ、用紙を回収する。
導入②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時に、最適な手土産を班で1つ決定したかを確認する。 ・ 本時の授業の流れを説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手土産に最適な条件を確認する。 ・ 前時に班で話し合った内容を確認する。 ・ 本時は、班で決めた手土産が最適であることをクラス全員に説明する。そのための資料を作成することを理解する。 	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時に挙げた、手土産に最適な条件を確認する。 ・ 班で1つに絞れているか確認する。絞れていない場合、早急に決定するよう促す。 ・ 説明時間は3分以内。資料はコンピュータで提示できるように作成する。作成の時間が少ないので簡単、かつ見やすく作成するよう助言する。 ・ 発表を聞いた後、投票により最適な手土産を決定する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班ごとに発表の資料を作成する。 ・ 班ごとに発表を行い、他の発表を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班で役割を決め、3分の制限時間内で発表を行うための資料を作成する。 	30分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制限時間が3分ということを考え、効果的に発表するための資料となるよう助言する。 <p>斬新な意見を積極的に述べている。 ＜関心・意欲・態度＞</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 他の班の発表を聞き、手土産として最適なものはどれか考える。 	25分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聞く姿勢について、メモをとる等他者の説明が納得できるものであるか、判断できるように指導する。 ・ グループの話し合いの内容を的確に伝え、相手を説得することができるように助言する。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの手土産が最適かを考え、投票する。 ・ 投票の結果を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションを聞き、どの手土産が最適であるかを考える。 ・ コンピュータを終了する。 	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手土産に適した条件を、最も満たしていると思われるものを選べるように助言する。